

HEARTHSTONE™

ハースストーン



ドクター・ブーム:

我が最強最悪の敵



ドクター・ブーム：
我が最強最悪の敵

MARK EVANIER 脚本

KEYWORDS STUDIOS-TOKYO 翻訳

LUDO LULLABI アート

KONSTANTIN TUROVEC 彩色

COMICRAFT レタリング

ALLISON IRONS アソシエイトコピーエディター

CATE GARY シニアエディター

PAUL MORRISSEY リードエディター

LUDO LULLABI カバー
KONSTANTIN TUROVEC

JOHN J. HILL グラフィックデザイン

ROBERT BROOKS クリエイティブコンサルタント
MATT BURNS
JEREMY CRANFORD
DAVE KOSAK
ANDREW ROBINSON
BEN THOMPSON
ALEX TSANG
PETER WHALEN

SEAN COPELAND ストーリーコンサルタント
CHRISTI KUGLER
JUSTIN PARKER

PABLO A. LLOREDA 制作
BRIE M LOFTIS
CHARLOTTE RACIOPPO
IAN SHEPHERD
RYAN THOMPSON

BYRON PARNELL グローバルライセンシングディレクター

RALPH SANCHEZ ディレクター、クリエイティブデベロップメント

FELICE HUANG SPECIAL THANKS

BLIZZARD グッズを手に入れよう!
GEAR.BLIZZARD.COM



HEARTHSTONE: DR. BOOM #3 © 2018 Blizzard Entertainment, Inc. All rights reserved. Hearthstone and Blizzard Entertainment are trademarks or registered trademarks of Blizzard Entertainment, Inc. in the U.S. and/or other countries.



ドクター・ブームのロボット
クローンはドクター・ブーム
ですら不可能だったことを成し遂げた。
ブーム研究所を制御下に置いたのだ...

殺人光線銃を
全て破壊!

観覧車を建設!

ブーム研究所を
愛と喜びの基地に
するための、絶対失敗
しない計画なのだ!

...一方、本物のドクター・
ブームはネザー・ストームの
薄汚い洞窟の隠れ家
にいた...否応なしに...

タダ聞ジコモチ、
ぶーむろぼろ作ル
ダケデイン
デスク?

他に何を
しろと?

私の研究所を
取り戻すには計画が
必要だ...だが、私を
追放したのは当の
計画担当なのだ!

ヤツは私の身分も、権力も、研究所も、ハンサムな顔も奪った...

...そして私がこのまま何もしなければ、私の恋人さえも!

同じくブーム研究所から追放された科学者たちは、臨時的な研究室を作っていた...しかし何とも不自由で...

爆破装置が必要なんだ!お前、持ってないか?

そっちもか?俺も同じことを聞こうとしたんだ!

ダメだこじゃ!こじゃ口クなものだ造れないぞ!道具も物資もぜんぜん足りない!

誰かがブーム研究所を取り戻さないと...でも、その誰かって、誰?

決まってるでしょ?

敵を知り己を知らねばなんとやら、よ!

新しいドクター・ブームのことを一番よく知ってるのは、古いドクター・ブームよね?

そうですね!ドクター・ブームに何とかしてもらいましょう!

そして...

...あいつから研究所を取り戻せるのはあなただけよ!

何イ?私自ら出て、ヤツと戦えと?

自分の命を賭けるなどあり得ん!それは他人の役目だ!



あるいはロボットの!
カンペキでハンサムな私の
ロボットをもう1台造るのだ。
そいつをあのカンペキでハンサムな
私のロボットにつけよう。

いや、ロボブームの
考えが読めるあなた本人
じゃないと!

あなた達は同じ
タイプの悪党だもの!



コイツに乗って
戦うんだ!

先月あなたが
俺たちに造れって
言った、ハイテクメカスーツ
ですぜ!研究所を奪われる
前に完成してたんでさあ!



ここに置いてく
わよ!

もし乗らないってん
なら...

...私たちの
科学の負け
です。あなたの
せいで!



私の?

死ぬ
とか痛い目
みるとか、そんな
ことになりかねない
戦闘をしろうと?
この私に?

そんな
バカなことは、
バカなヤツに...



リンガーくゥん、
忠良にして
勇敢なる
友よ...

ダメデス、
ドクター!貴方が
ヤラナイト!



これは
じっくり考え
なければ
ならん...

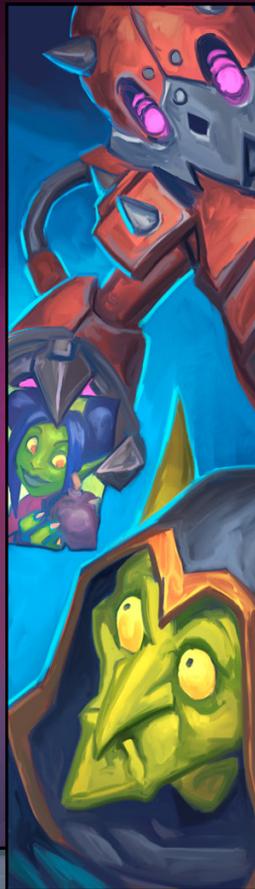
...その後、
さらに考え
なければ!



彼は何時間も考え続けた...

この私が
命を賭けて戦う
理由? いや、たとえ
指一本だろうと...

納得できる
理由が一つも
ないぞ!



こいつめ、
納得できる
理由を見つけて
くるとはな

そして彼は、かつて
「ブーム研究所」と
呼ばれていた
施設へ向かった...

どжджд! 敵を
ぶろのめして、自分の
モノを取り返しに
来てやったぞ!

まずは私の
顔、そして我が
恋人、これらは
順不同だ!



だがロボブームには
迎撃の準備ができていた...

さあ、覚悟を
決めろ!

お前みたいな
美しいヤツを破壊
するのは、気が
引けるがな!



ちょっと失敬、
すぐ戻る!

隠れてないで
出てこい、私とは
似ても似つかない
醜い顔に改造
してやる!

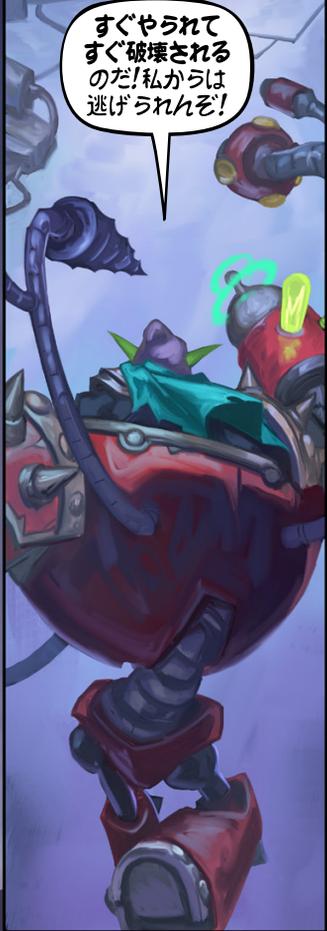
我が研究所の
ドアを壊したくは
ないのだ!



すぐやられて
すぐ破壊される
のだ! 私からは
逃げられんぞ!

ああ、それは
ゴメンだな!

研究所を返して欲しいか。
今や私のだか? 恋人が
恋しいか。今や私のだか?



返さない
よオ～ン
ン!!

ズゴオツ!

ズガアーン!!

さあて、君はこの後
どうなると思う?

決まってる!

私は全力で
逃げるのだ!

見たか?これが
「我が逃走」だ!

臨時研究室に逃げ
戻った彼は、ひたすら
考え続けた...

考え中!
考え中!
考え中!
考え中!
考え中!

別ノ計画ヲ
立テヨウト
シテイルノ
デスク?

そうだ!だが、私の作戦の相手は、私のために作戦を立てるために造られたヤツなのだ...

奴二
奴ジシムヲ倒ス
作戦ヲ立テサセ
ラレナイノガ
残念デス!

できないとは言っていないぞ!

少し後...

敗北を認め、降参しに来たのかね?

いや、お前が私の代わりに計画を立てるようプログラムされてるから来たのだ!

お前を
負かせる計画を
立ててみよ!

任せろ!私に自爆するよう命令するだけでいいのだ!

よし。
では、自爆
したまえ!



